

令和7年度 川地連合自治会 第5回 理事会

8月19日(火)

1 開会

2 連合会長あいさつ

3 周知・協議内容 * ■印 要報告

-
- (1) ○川地ふる里まつり 企画部会 8/6 第1回実行委員会 8/21 JA 三次西支店
○町内一斉声掛け運動 9/1～9/5 担当者表配布
○いきいき塾 料理教室 9/2 10:00～
○高齢者向けスマホ教室 9/4 10:30～12:00
○自主防災 浸水深想定掲示板・避難所掲示板配布(上川立上・下川立・中の村・志和地)
○三次市まちづくり研修会 参加申込み取りまとめ 8/29までに事務局まで 資料:P5～6
○川地小環境整備 草刈りの応援 8/24 7:00～9:00
○視察研修 研修先の意見取りまとめ 9/16理事会までに事務局へ

末國：小学校の環境整備で、単に労力を自治会役員に求めるのではなく多面的交付金など組織としての方法を検討すべきではないのか。
川本：今後も労力不足はひどくなる。
久保田会長：提案したい。

総務係・生活係・体育生涯学習係

- 青色防犯パトロール 7/17 7/28 異常なし
○食育支援会議 8/22(金) 18:00～

福祉係(川地地区社会福祉協議会)

合同敬老会実行委員会 9/5 19:00

川地合同敬老会 9/15 10:00 (9:00受付) 準備 9/14 15:00～

編集係

- かわちだより 101号 9/9発行

広報仕分け係 * 定例 毎月9日(土日の場合は前倒し)

- 仕分け 9/9(火) 17:00

青年企画部

(2) 単位自治会関係(連絡事項、理事会で協議してもらいたいことなど)
(上川立上)

(上川立中)

(下川立)

8月3日に特殊詐欺防止の研修会を開催した。32名の参加があった。

(岡城) 7月27日、市道の草刈り

(中の村) 7月9日：木舟第2踏切での列車事故(回避、列車停止)の対策でJR側と現地調査と桜枝の切除
7月16日：駅前広場の剪定クズ片付け(2トンドンプ6台)
7月19日：県道草刈り(多面との合同作業)
7月25日：木舟第2踏切に関して木舟常会開催
8月3日：駅周辺・桜土手の草刈・環境整備

(志和地) 7月27日：小学校の現地整備

(瀬谷) 特になし

(秋町) 8月13日：盆踊り開催(了徳寺)、約120名参加

中の村(末國)：事務局はショートメールで小学校の草刈参加者の募集などを行っている。ショートメールは、とても不完全な連絡方法で、受信者は発信者が誰に送信したのか分からないし添付ファイルも送りにくい。事務局は、先月に理事のメールアドレスを調べたのだから、パソコンメールを使って送ってもらいたい。パソコンメールが無い人にだけショートメールにすべき。

事務局：回答無し

(3) 新 川地まちづくりビジョンの策定計画について

まちづくりビジョン策定チームの組成 チームメンバーの公募チラシ 7/9 広報配布

応募なし・・・

事務局：ピラに反応なし。関係団体に声掛けして次回理事会までにメンバーを確保したい。

(4) 三次市市立小中学校のあり方に関する方針について

6/25 保護者説明会

7/9 地域説明会

自治会としてどのように取り組んでいけばよいのか・・・

久保田会長：8月13日の中国新聞に「河内小を考える会」、同保護者の会などが小規模特認校を申請したとの記事（この後、様々な意見が出た。川地中の統合は4年先だがその後の人口動向はどのようなのかなど）
当事者は「保護者会」なので、当面は保護者会との意見交換を考える。

(5) 中の村自治会からの要望について

・河川設置カメラによる照明

県河川課から「有難い話」と現地の取組みが評価された。

・SNSによる情報発信 組織運営への導入検討

末國：10万円もあれば10月にも開設できる。是非やりましょう。

久保田会長：予算措置が必要なので簡単にはいかない。

・Aコープかわち店閉店に係る連絡協議会の設置

末國：何もせず地元を代表する組織を作って対応しなければ、JAひろしまのペースで地元説明もなく進められるのではないか。

久保田会長：難しい。市役所に話してみる。

その後26日までに、久保田会長は市地域共創部へ話し、末國はJAの大田総括長に話した。

【理事会】

令和6年度
令和7年度

連合役員・理事		単位自治会	役職	氏 名	単位・副会長等 氏名
1	連合会長	下川立地区		久保田 博 昭	
2	副会長	志和地	会長	中 河 博 司	山 本 興 一
3	副会長		会長		
4	理事	上川立上	会長	境 辰 夫	山 広 勝 義
5	理事		事務局長	松 岡 英 徳	
6	理事	上川立中	会長	福 本 幸 則	岩 広 真 弓
7	理事		事務局長	西 川 三 千 男	
8	理事	下川立地区	会長	久保田知可治	波 多 野 進
9	理事		事務局長	渋谷 憲 二	
10	理事	岡城	会長	村 岡 静 明	河 野 隆 史
11	理事		事務局長	有 馬 健 三	
12	理事	中の村	会長	末 國 富 雄	長 岡 憲 治
13	理事		事務局長	川 本 正 勝	
14	理事	志和地	事務局長	重 保 清 隆	
15	理事	瀬谷	会長	国 政 裕 次 郎	野 崎 浩 昭
16	理事		事務局長	国 政 良 信	
17	理事	秋町	会長	田 中 佳 博	神 山 公 生
18	理事		事務局長	藤 岡 一 興	
19	理事	川地地区社協	会長	玉 井 隆 行	
20	連合		事務局長	前 川 涉	

*	川地防災士会	代表	森 田 健 二	
---	--------	----	---------	--

顧問	鈴木 深 由 希	
顧問	藤 岡 一 弘	

次回は
9月16日(火)
19:00～

令和 7 年 8 月 7 日

各住民自治組織代表者 様

三次市住民自治組織連合会
会長 久保田 博昭

「まちづくり研修会」への参加について（通知）

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、みだしのことについて、別添のとおり、市主催事業として開催いたします。

ついでには、本連合会もこれに参加し、今後のまちづくりに活かしていければと考えますので、内容をご確認いただきますとともに、各住民自治組織から参加については広く検討いただき、3名（うち、1名は女性）の方のご参加をお願いします。

なお、集落支援員の皆さんには別途市からご案内いたします。

- 1 日 時 ①令和 7 年 1 0 月 8 日（水） 1 8 時 3 0 分～
②令和 7 年 1 1 月 2 5 日（火） 1 8 時 3 0 分～
③令和 8 年 1 月 2 4 日（土） 1 3 時 3 0 分～
④令和 8 年 2 月 1 0 日（火） 1 8 時 3 0 分～
- 2 場 所 みよしまちづくりセンター ペペらホール
（三次市十日市西六丁目 1 0 番 4 5 号）
- 3 内 容 別添チラシをご確認ください
- 4 参加申込 別紙の「参加申込書」をご提出ください
- 5 申込期限 令和 7 年 8 月 2 9 日（金）

<事務局>

〒728-8501 三次市十日市中二丁目 8 番 1 号

三次市地域共創部まちづくり交通課

（担当：土井・瀧奥）

TEL 0824-62-6395 FAX 0824-62-6235

E-mail:machi@city.miyoshi.hiroshima.jp

『話す』で変える！未来のまちづくり！～世代を超えて語ろう～

未来をつくり出す話し合いって？

何気ない会話の『それ面白いじゃん！』がまちをつくる

今回の研修会もそんな『面白い』、『ワクワク』が見つかるかも！！

『こんなことをやってみたい』『こんなことができれば楽しいのに』と思ったことはありませんか。それって、実は地域にとっても必要なことかも。

それを実現させるのに必要なのは、いろんな人と対話してその「ワクワク感」を共有し、世代を超えた仲間をつくることかもしれません。

いい対話の条件って？

楽しみ合う対話って？

仲間と夢や思いを語り、ワイワイおしゃべりしながら、『対話』の大切さを学び、自然と生まれる未来のまちづくり。

そんな場を提供する研修会にあなたも参加してみませんか？

とにかく楽しくお話しながら学んでいきましょう。

お待ちしております。

(全4回の対話型研修です)

概要

講師（話題提供者）

津屋埼ブランチLLP 代表 山口 覚（やまぐち さとる）

《経歴》

北九州市出身、1969年2月13日生。

九州芸術工科大学（現九州大学芸術工学部）環境設計学科卒。

NPO法人地域交流センターを経て、2009年福岡県福津市・津屋崎へ移住。

同年まちおこしプロジェクトの拠点として『津屋崎ブランチ』を開設。

本物の暮らし・働き方・つながりを実現するまちおこしプロジェクトを推進して、地域住民と移住者らで懐かしくも新しい地域社会の創生を目指す。



	日時	場所	内容（予定）
第1回	10月8日（水） 18時30分から	みよしまちづくりセンター ペペらホール	各地で起きてるまちづくりワクワク事例（仮称） ・対話によって生まれるユニークな事例を紹介 ・みんなで話を聞いた感想を述べ合う
第2回	11月25日（火） 18時30分から	みよしまちづくりセンター ペペらホール	未来が生まれる話し合いの技術（仮称） ・対話の意味とファシリテーションのスキルを学ぶ
第3回	令和8年1月24日（土） 13時30分から	みよしまちづくりセンター ペペらホール	年の差を超えて考える地域の未来！（仮称） ・子どもとトークフォークダンス&ワールドカフェ
第4回	令和8年2月10日（火） 18時30分から	みよしまちづくりセンター ペペらホール	やってみよう会議！（仮称） ・自分の地域で何したい？何ができる！を考えよう！

※研修会はいずれも2時間程度の予定

※内容は変更になる可能性があります。

令和 7 年度三次市住民自治組織連合会まちづくり研修会
参加申込書

住民自治組織名：_____

《まちづくり研修会》

お名前	年代（○代）	性別
	代	
	代	
	代	

※ 8 月 2 9 日 (金) までに提出してください。

送信先 まちづくり交通課（担当：土井，瀧奥）

F A X : 0 8 2 4 - 6 2 - 6 2 3 5

メール:machi@city.miyoshi.hiroshima.jp

※ メールは上記のまちづくり交通課代表
アドレスに送信してください。

河川 Web カメラの対岸から川面への照明

使用機器：ハロゲン 500w×2 灯（中の村自治会備品）、専用三脚（連合自治会備品）

照明時間：R7 年 6 月 26 日 19:48～20:15



三次市

河川名

江の川水系板木川

所轄

県管理

場所

広島県三次市下志

和地町

位置

2025年06月26日 20時10分（最新）



2025年06月26日 20時00分



2025年06月26日 19時50分



2025年06月26日 19時40分



2025年06月26日 19時30分



SNS の組織運営への導入 (R7 年 8 月理事会、中の村自治会提案)

1. 中の村自治会は、R6 年 6 月から稼働を始めた

開設の費用

サーバーリース料	7,000 円
ドメイン取得維持料	2,500 円
運営委託料	月 3,000 円

他にアプリ改造に 4 万円

掲載している記事 (5 月以降、会議資料をスキャンして添付)

野生生物の保護管理に伴う外来生物対策 (オオキンケイギク)、中の村自治会通信 5 月号 / 第 1 回景観分科会、今年度第 1 回理事会、出前講座「防災・減災のススメ」を開催、交付金 89 万円が承認、学校のあり方基本方針の地元説明会、R7 年防災会議、6 月連合自治会理事会

会議資料を添付している中で、中に含まれる多くの情報 (市の通知など) も見ることが出来る。
市の通知などを常会に配布・回覧することは難しい → 会議出席者だけが知っている
(住民は知らない)

2. SNS の利用状況 (市内の他の連合自治会)

ホームページを開設

青河自治振興会、十日市自治連合会、八次地区連合自治会、君田自治区連合会、布野町まちづくり連合会、(一社) 作木町自治連合会、吉舎町自治振興連合会、三良坂町自治振興区連絡協議会、三和町自治連合会、甲奴町情報てくてくこうめ

注：太字は専門業者に発注

ブログを開設 不明 (多分ない)

3. 提案

連合自治会でブログを開設する → 将来、ホームページに切り替えても良い。

- ①これで市や連合自治会が発行する情報 (広報) のほとんどを住民に届けることが出来る。
- ②住民のスマホ保有率はかなり高い (推定) → SNS を使わない手はない
- ③ブログに掲載してしまえば、いつでもどこでもスマホから閲覧できる (資料庫代わり)。
- ④スマホがない・使えない人には、「子や孫」に頼るよう宣伝

4. ブログの運営

運営には 2 つの工程がある。

ア. ブログに掲載する原稿づくり (連合自治会事務局しかできない)

①ブログには Pdf (文書) か jpeg (写真) しか掲載できないので、Word や Excel で作られた会議資料を pdf に変換する。

②説明文の作成

記事のタイトルと会議の意義や内容などを紹介する文章を作る。

イ. ブログへの掲載

テクニカルな操作。連合自治会事務局が担うか「できる人」に委嘱する。

(以上)

A コープ川地店連絡協議会の設立について（素案）

経過： 7月19日に「A コープ川地店の今後について」説明会が開催され、R8年3月末での閉鎖がJA全農A コープ(株)から地元住民に通知された。A コープ川地店の販売状況が芳しくないことは以前から言われていたことであるが、事ここに至るまでA コープ側が経営状況を地元住民に説明してこなかったこと、地元住民（自治会）がA コープ側に働きかけしてこなかったこと等によって突然の結果を招来したことが悔やまれます。

今後は、A コープ側の判断で閉店の準備が進むものと思われ、その後の施設・用地の用途はJAひろしまが検討・決定するものと思われます。

主旨： A コープ川地店が立地していた場所は、JA ひろしま西支店が隣接し50台余りの駐車場を持つほか、川地コミュニティセンター（駐車スペース15台）、JR志和地駅、バス停、川地郵便局などが近在しています。よって、将来の川地地区の活性化を考えたとき、この場所を中心に考えざるを得ません。そのため、閉鎖したままのA コープ川地店を長く放置することは回避せねばなりませんし、その後の在り方に関して、JAひろしまが単独で決定するのではなく、関係者（JA全農A コープ(株)、JAひろしま）や行政が加わる中で地元住民の意向を反映した施設の在り方を策定することが重要である。

具体案：

1. 構成員

川地連合自治会長、JAひろしま三次地域統括長、JA全農A コープ(株)、三次市（担当部？）
地元選出の市議会議員ほか

事務局：川地連合自治会事務局、中の村自治会長

2. 協議事項

- ①閉鎖行程に関する情報交換
- ②R8年4月以降の「とくし丸」の運営方針と旧店舗の利用方法
- ③将来的な店舗敷地の利用の在り方

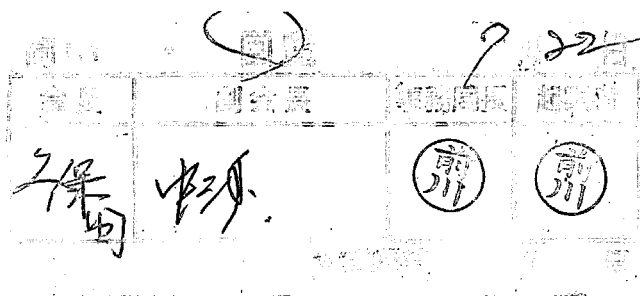
3. 川地連合自治会の責務

- ①協議内容の住民周知と住民の意向把握
- ②旧店舗の利用方法に関する具体的かつ利害関係者が納得する提案を行うこと
- ③従来行事の見直し（ふるさと祭り、葉ボタン市、西の玄関）

4. 協議会の開催

8月理事会の結果を受けて具体化（参加打診など）
10月下旬に第1回会合

（以上）



令和7年7月19日

Aコープかわち店ご利用のお客様

J A全農Aコープ株式会社

Aコープかわち店の経営受委託契約の解除（閉店）について（ご報告）

標記の件につきまして、当社はひろしま農業協同組合（旧三次農業協同組合）様より標記店舗の運営・経営を受託し、J A組合員・地域の皆様のお役に立てるよう営業努力を重ねてまいりました。

しかしながら、長期間に渡り赤字経営となっており、更新が必要な設備への再投資が困難であることから、残念至極ではございますが、下記のとおりご報告申しあげます。

当社の運営力不足を深くお詫び申しあげますとともに、今回の判断に何卒ご理解いただきますようよろしくお願い申しあげます。

記

1. 経営受託終了（閉店）時期：

令和8年3月下旬

2. 経営受託終了（閉店）後の対応：

当社Aコープみよし店の移動販売車（とくし丸）により、店舗駐車場および個別訪問での対応を予定しております。

3. 店舗概況：

- (1) 地区の人口が10年前から121人（17%）減少したことに加え、三次市街地への競合店進出により、10年前から当店の1日あたり客数は約100名減、売上高は半減となっております。
- (2) 平成4年の開業時は、専任の店長・水産担当者を配置しておりましたが、効率的な運営のため、他店との兼任制や水産部門の他店加工・仕入への切り替えなどを進め、現在当店の専任従業員はパート3名であります。
- (3) また、冷蔵・冷凍ショーケースが更新時期を迎えておりますが、その投資回収が見込めないことから、令和7年3月にひろしま農業協同組合様に対し、経営受委託契約解除の申し入れを行いました。